科目名	人的資源管理論 B(人事管理論 B) Human Resource Management B						
科目担当者	奥村 憲博 OKUMURA Norihiro						
単位数	2	配当年次	2年	授業形態	講義	開講学期	後期
履修学部・学科 [区分] 他学部他学科履修		学部・経営学 部他学科履修		育科目 専門	科目]	ディプロマポ ーとの関連	リシ (1)(3)
授業の概要	本講義では、人事管理実践論として、人事・労務管理分野における基本知識の実践的習得をするために、今日的課題を中心に講義する。 従って、ここでは、企業で行われる人事管理の実際を理解することを目的にしている。						
授業の到達目標	①「企業は人なり」といわれるように、企業経営においてもっとも重要な役割を果たす「人の管理」つまり「人事・労務管理」を学び、人間性、深い知性・教養に磨きをかける。 ②わが国には、従来から日本的経営の特徴として「最終雇用」「年功序列」があり、これまでその特徴を生かした経営管理が行われてきた。ところが昨今、経営環境の変化やグローバル経営の広がりなどにより、これら日本的人事管理が変容を余儀なくされており、そのことを理解することで、現代の人事管理における課題を見つけ、解決・改善に向けて主体的に対応する力(課題発見力・問題設定力・対応力)を発揮できるようにする。						
授業計画・内容	2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14		合方法 向、退職・解雇 衛生 分争 形態 ~パート 形態 ~契約を	至 トタイム・派遣労 土員・外国人労働			
授業外学修 (事前学修)	毎回、Moodle に投稿されるプレゼン資料を予習し、講義内での意見、質問等をノートにまとめておく(毎週2時間程度)。						
授業外学修 (事後学修)	毎回、授業内容を復習し、それに関連する事例を新聞、テレビやインターネット等における 国内外報道を検索し、ノートに追記する(毎週2時間程度)。						
成績評価方法・			成績評価	方法		評価比率	到達目標との対応
評価比率・到達 目標との対応	定期:	試験 点(講義中の	質疑・発言	等)		$80\% \\ 20\%$	①、② ①、②
成績評価基準	秀: (評点 90 点以上) 到達目標を極めて高い水準で達成している場合 優: (評点 80 点~89 点) 到達目標を高い水準で達成している場合 良: (評点 70 点~79 点) 到達目標を一定の水準で達成している場合 可: (評点 60 点~69 点) 到達目標を最低限の水準で達成している場合 不可: (評点 60 点未満) 到達目標に達していない場合						
教科書	原則として教科書やテキストは使わない。パソコンのパワーポイント・ソフトを使って講義する(毎回 Moodle にプレゼン資料投稿)。						

参考文献							